



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年2月14日

上場会社名 セカンドサイトアナリティカ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5028 URL <https://www.sxi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山博和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 保坂義仁 (TEL) 03-4405-9914
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	520	13.3	26	△9.9	18	△39.0	9	△60.2
2022年3月期第3四半期	459	—	29	—	29	—	23	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2023年3月期第3四半期	3.00		2.76					
2022年3月期第3四半期	7.91		—					

- (注) 1. 当社は、2021年3月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 2022年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
 3. 当社は2022年4月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2023年3月期第3四半期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
 4. 当社は2022年1月21日付で普通株式及び甲種類株式1株につき2株の株式分割を行っております。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2023年3月期第3四半期	849		698		82.2	
2022年3月期	651		474		70.8	

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 698百万円 2022年3月期 461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				0.00	0.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	900	21.9	214	46.2	204	40.4	138	33.4	44.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期3Q	2,716,332株	2022年3月期	2,512,322株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	一株	2022年3月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期3Q	2,648,466株	2022年3月期3Q	2,421,641株
------------	------------	------------	------------

(注) 当社は2022年1月21日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2022年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済は、景気は緩やかに持ち直しており、先行きについては、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり、引き続き持ち直していくことが期待されます。一方で、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっており、また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染動向に十分注意が必要となっております。

このような環境の中、当社は引き続き新型コロナウイルスの感染防止に努める一方で、新規クライアントの獲得、協業パートナーとの連携強化、事業の拡大に向けた人材の確保に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は520,252千円（前年同四半期比13.3%増）となりました。これは主に、前事業年度におけるAIモデル構築やAIプロダクト導入等のフロー案件からの派生により、ストック売上が堅調に増加したことによるものであります。

営業利益は26,963千円（前年同四半期比9.9%減）となりました。これは主に、本社移転に関連する費用が発生したことによるものであります。

経常利益は18,075千円（前年同四半期比39.0%減）となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴い、株式交付費及び上場関連費用が発生したことによるものであります。

上記の結果、四半期純利益は9,411千円（前年同四半期比60.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末の資産合計は849,266千円となり、前事業年度末に比べ197,474千円増加いたしました。

流動資産は559,351千円となり、前事業年度末に比べ116,817千円増加いたしました。これは主に、新株発行及び売掛金の回収により現金及び預金が200,178千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が128,370千円減少したことによるものであります。

固定資産は289,914千円となり、前事業年度末に比べ80,656千円増加いたしました。これは主に、本社移転により有形固定資産が42,874千円、投資その他の資産のその他に含まれる敷金及び保証金が36,468千円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末の負債合計は151,036千円となり、前事業年度末に比べ26,659千円減少いたしました。

流動負債は136,352千円となり、前事業年度末に比べ35,263千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が44,345千円減少したことによるものであります。

固定負債は14,684千円となり、前事業年度末に比べ8,604千円増加いたしました。これは主に、本社移転により資産除去債務が6,920千円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は698,229千円となり、前事業年度末に比べ224,133千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への上場に伴う公募増資及び第三者割当増資等により資本金が113,835千円、資本準備金が113,835千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、2023年2月14日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	180,295	380,473
売掛金及び契約資産	251,614	123,243
仕掛品	97	8,928
その他	10,526	46,705
流動資産合計	442,533	559,351
固定資産		
有形固定資産	19,569	62,443
無形固定資産		
ソフトウェア	93,477	92,168
その他	4,212	7,811
無形固定資産合計	97,690	99,979
投資その他の資産		
投資有価証券	67,440	67,440
その他	24,558	60,051
投資その他の資産合計	91,998	127,491
固定資産合計	209,258	289,914
資産合計	651,791	849,266
負債の部		
流動負債		
短期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	44,345	—
その他	97,270	106,352
流動負債合計	171,615	136,352
固定負債		
資産除去債務	6,080	13,000
繰延税金負債	—	1,684
固定負債合計	6,080	14,684
負債合計	177,695	151,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	193,185	307,020
資本剰余金	93,185	207,020
利益剰余金	174,777	184,188
株主資本合計	461,147	698,229
新株予約権	12,949	—
純資産合計	474,096	698,229
負債純資産合計	651,791	849,266

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	459,061	520,252
売上原価	193,758	229,987
売上総利益	265,303	290,264
販売費及び一般管理費	235,362	263,301
営業利益	29,940	26,963
営業外収益		
受取利息	1	2
雑収入	1	—
営業外収益合計	3	2
営業外費用		
支払利息	254	229
株式交付費	—	1,432
上場関連費用	—	6,587
為替差損	62	—
その他	—	639
営業外費用合計	316	8,889
経常利益	29,626	18,075
特別利益		
新株予約権戻入益	5,296	—
特別利益合計	5,296	—
税引前四半期純利益	34,923	18,075
法人税、住民税及び事業税	11,283	1,811
法人税等調整額	△19	6,853
法人税等合計	11,264	8,664
四半期純利益	23,658	9,411

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年4月4日をもって東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2022年4月1日を払込期日とする公募による新株式50,000株の発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ31,970千円増加しております。また、2022年5月9日を払込期日とする第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式81,600株の発行により、資本金及び資本準備金はそれぞれ52,175千円増加しております。

その他、新株予約権の行使に伴う増加を含め、当第3四半期会計期間末において資本金が307,020千円、資本剰余金が207,020千円となっております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、アナリティクス・AIサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。